



研修医日記

作成者：木下 裕貴（1年次）

出会いがあれば別れがあります。3月になりお世話になった先生方とのお別れの季節がやってまいりました。各科の先生方には1年目の何も分からない自分に熱心に指導をして頂きました。また、2年目の研修医の先生方には仕事では常に近い存在でアドバイスを頂きました。仕事以外の時間も楽しい思い出がたくさんできました。そして同期のツッチ〜こと土屋先生もこの度大学の方へ異動されます。同期の元気印の彼がいなくなるのは本当に寂しいです。

お別れの言葉を調べていたらこんないい言葉を見つけました。

考えは言葉となり、言葉は行動になり、行動は習慣となり、習慣は人格となり、人格は運命となる。

マーガレット・サッチャー（英国）

まずは言葉に出すところですか。う〜ん、来年度の目標ですね。春から8名の研修医の先生を迎えることとなりますが、自分も研修医として折り返しになるので良さ習慣、良さ行動を身につけて修了することを目標にします。

最後に…異動される先生方、1年間大変お世話になりました。本当に有難うございました。



3/22 土屋先生による今年度最後のERカンファレンスが行われました！

※日記の作成日と当ページへの掲載日は異なる場合があります。